

名古屋大学COI未来社会創造機構

部門長 武田一哉



多様化・個別化 社会イノベーションデザインのための 情報基盤とはなにか?





Powered by





構成, 撮影, 編集 : 石黒祥生 ナレーション : 松原京子

楽 : "Montauk Point"

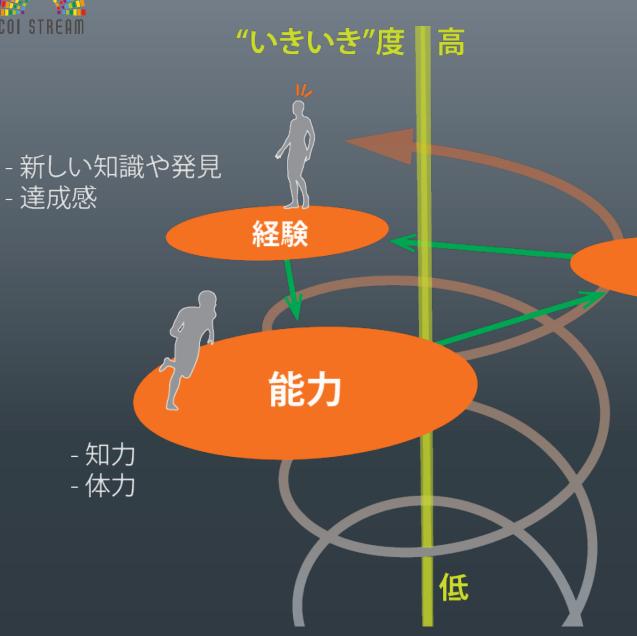
Kevin MacLeod (incompetech.com)

Licensed under Creative Commons: By Attribution3.0

http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/

YOSHIO ISHIGUR







- 学習, 会話などの知的活動
- 趣味, スポーツなどの運動



Reachability



行きたい場所



楽しい記憶



会いたい人

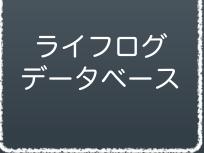


届く = Reachability





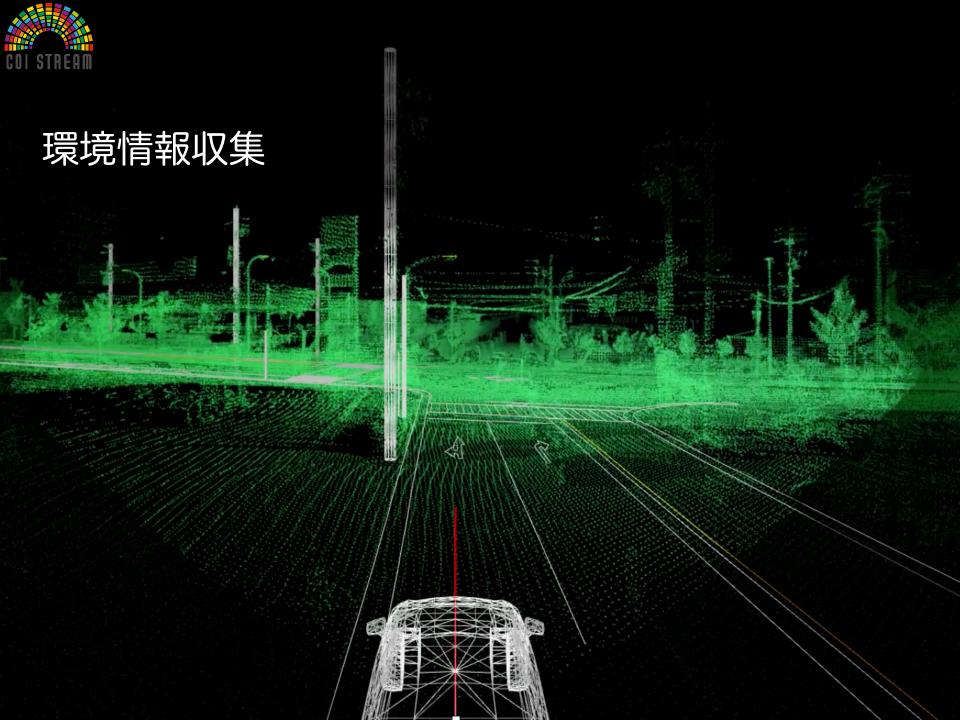






感情情報収集



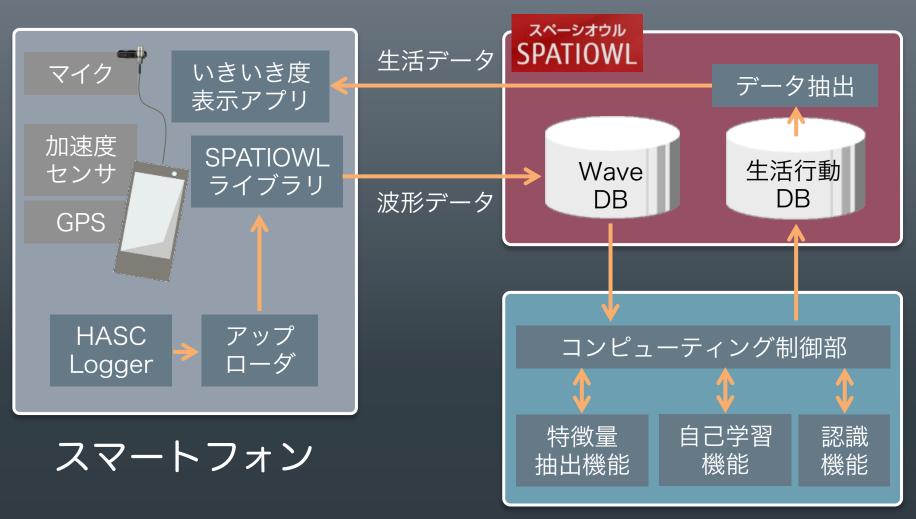








クラウドシステム



ワークステーション



行動履歴からの データマイニング基盤

分析手法

大規模日常行動 コーパス

↑ データ収集

大規模日常行動データの 低負荷収集手法の構築 基盤技術

次世代ユビキタス センシングシステムの プロトタイピング

ユーザ実証







活動 +感情 +環境

膨大な記憶情報 ↓ 情報に届かない



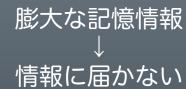
ライフログ データベース

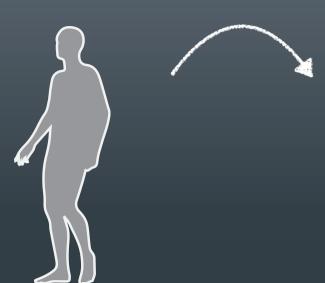


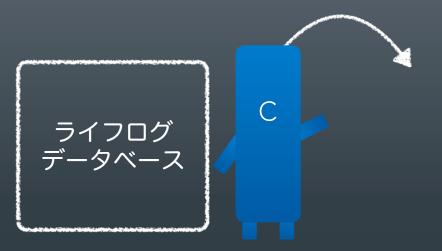










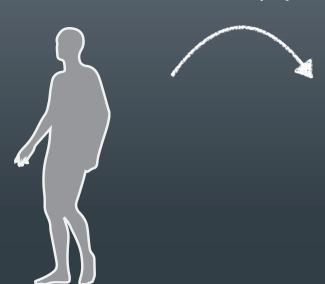


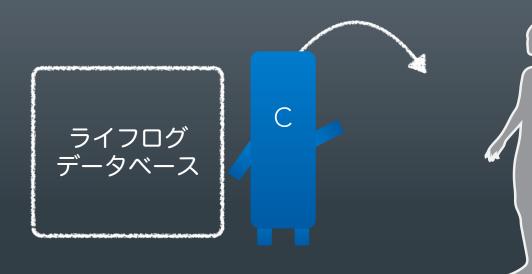






膨大な記憶情報 ↓ 情報を選んで届ける







"今日の栞"

- ライフログデータへのワンステップアクセス
- Reachabilityの実現
- コンピュータが話しかけてくる
- "先週のあれなんだっけ?"



サマリ (年月日単位) ルーチンワーク _{日単位で}

会話

普段と違う場所

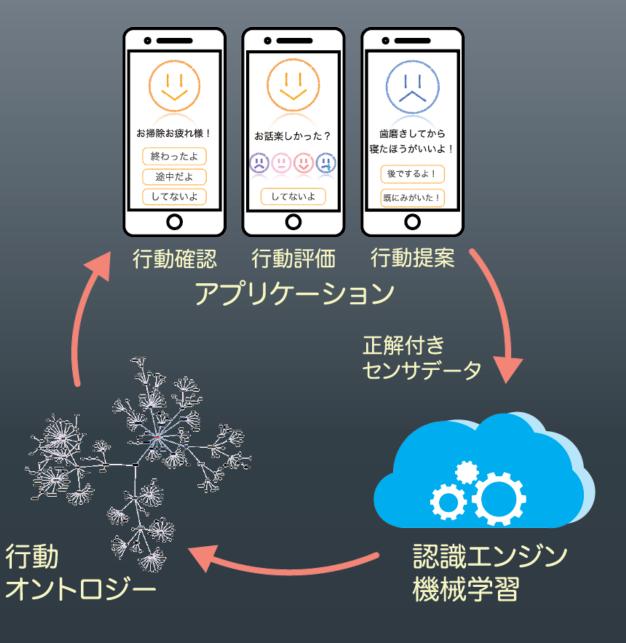














今後の課題

- ■高次活動認識精度の向上
- 大規模行動データのストア,および機械学習 コストの低減
- 応援アプリのフィールドでの評価と、 インタラクション改良



名古屋大学СО | 未来社会創造機構

名古屋大学

市野 晴之 廣井 慧石黒 祥生 河口 信夫西田 昌史 武田 一哉 佐々木 勇和

富士通

私市 一宏 坂本 誠 的場 好正 大川 徹